第2期鹿児島市病院事業経営計画（素案）に係るパブリックコメント手続の実施結果について（総括表）

1. 意見の募集期間　　令和3年12月15日（水）～令和4年1月19日（水）

2. 意見の提出者数（件数）　　28人（181件）

3. 意見の対応状況

（単位：件）

項目 / 対応区分	1. 第1章 計画策定について	2. 第2章 鹿児島市立病院を取り巻く医療環境の動向	3. 第3章 鹿児島市立病院の現状	4. 第4章 鹿児島市立病院の課題	5. 第5章 鹿児島市立病院が目指す将来像と実現に向けた取り組み	6. 第6章 新公立病院改革ガイドラインを踏まえた方針	7. 第7章 収支見通し	8. 第8章 計画の進行管理	9. 素案全体について	計
A. 意見の趣旨等を反映し、計画に盛り込むもの	3	4	4	1	2	0	1	1	4	20
B. 意見の趣旨等は、計画（案）に盛り込み済みのもの	10	9	10	10	11	13	10	9	13	95
C. 計画には盛り込まないもの	1	0	1	0	0	1	0	0	0	3
D. 具体的な事業の実施にあたり参考とするもの	1	6	4	3	4	0	1	0	1	20
E. その他要望・意見等	4	4	6	4	7	3	3	5	7	43
計	19	23	25	18	24	17	15	15	25	181

第２期鹿児島市病院事業経営計画（素案）に係るパブリックコメント手続で提出された「意見の対応状況」について

意見等を受けた人数
28人

項　目	件数
1　計画策定について	19
2　鹿児島市立病院を取り巻く医療環境の動向	23
3　鹿児島市立病院の現状	25
4　鹿児島市立病院の課題	18
5　鹿児島市立病院が目指す将来像と実現に向けた取り組み	24
6　新公立病院改革ガイドラインを踏まえた方針	17
7　収支見通し	15
8　計画の進行管理	15
9　素案全体について	25
合　計	181

対　応　区　分	件数
Ａ．意見の趣旨等を反映し、計画に盛り込むもの	20
Ｂ．意見の趣旨等は、計画（案）に盛り込み済みのもの	95
Ｃ．計画には盛り込まないもの	3
Ｄ．具体的な事業の実施にあたり参考とするもの	20
Ｅ．その他要望・意見等	43
合　計	181

番号	項目	市民からの意見等の概要	対応状況	対応区分
1	1	素案P2、鹿児島市立病院としての各項目にSDGsの目標を記載した方がわかりやすい。	ご意見の趣旨を踏まえ、第５章「鹿児島市立病院が目指す将来像と実現に向けた取り組み」において、基本方針ごとにまとめている今後の戦略について、関連のあるSDGsの目標も併記するなど、わかりやすい表現となるよういたします。	A
2	1	SDGsについて、どの項目に取り組むのか文章では書いてありますが、イラストを太枠で囲むなどしたら分かりやすいと思います。	ご意見の趣旨を踏まえ、第５章「鹿児島市立病院が目指す将来像と実現に向けた取り組み」において、基本方針ごとにまとめている今後の戦略について、関連のあるSDGsの目標も併記するなど、わかりやすい表現となるよういたします。	A
3	1	【p2】今後の取組がSDGsのどのゴールに関連するのか、それぞれアイコンで表示した方がわかりやすくなると思います。	ご意見の趣旨を踏まえ、第５章「鹿児島市立病院が目指す将来像と実現に向けた取り組み」において、基本方針ごとにまとめている今後の戦略について、関連のあるSDGsの目標も併記するなど、わかりやすい表現となるよういたします。	A
4	1	新病院移転時に想定出来なかった、新型コロナウイルスなど、医療環境の変化がある中で、市立病院の果たす役割も大きいと思われることから、前倒しの計画策定も必要であると思われる。	賛同のご意見として承り、計画の推進に取り組んでまいります。	B
5	1	計画策定の趣旨及び計画期間とも妥当な策定だと思います。	賛同のご意見として承り、計画の推進に取り組んでまいります。	B
6	1	鹿児島の中核医療で、診療に対して信頼されており、今後も最先端の治療が継続できるようにして欲しいです。	第５章の基本方針１にあるとおり、救急医療、成育医療及びがん診療を柱とした高度で専門的な医療を提供してまいりたいと考えております。	B
7	1	市立病院は、市民は元より隣接する県、離島などから頼られる医療機関として存在しています。そのため、ハード、ソフト面からの計画をお願いします。	今後も引き続き県の中核的医療機関として安心安全な質の高い医療を提供していくため、ハード面の鹿児島市立病院再整備計画と、さらにソフト面の取組も加えた第２期鹿児島市病院事業経営計画について、同時に整合性を図りながら策定に取り組んでおります。	B

番号	項目	市民からの意見等の概要	対応状況	対応区分
8	1	掲げた６つの基本方針のもとで、市民に高度な医療を提供いただきたい。	賛同のご意見として承り、計画の推進に取り組んでまいります。	B
9	1	健全経営を維持しながら、医療水準の向上、高度医療機器の導入を行いながら、診療機能の充実に努めておられることに感謝。国・県・市との位置付けを強化し、鹿児島地域医療体制を取組んでいただきたい。	賛同のご意見として承り、計画の推進に取り組んでまいります。	B
10	1	鹿児島県の中核的医療機関としての役割のもと、理念及び基本方針が策定されていると感じる。	賛同のご意見として承り、計画の推進に取り組んでまいります。	B
11	1	計画の中間見通しをもとに柔軟に対応しなければ、医療を取り巻く環境は厳しいので、市立病院に求められるニーズに応えることが難しくなるのではないか。	本計画については、計画開始から５年後となる令和８年度のほか、経営状況の変化等に対応する必要が生じた場合など、計画の見直しを行うこととしております。	B
12	1	理念、そして基本方針と、頭が下がります。	賛同のご意見として承り、計画の推進に取り組んでまいります。	B
13	1	SDGsの理念を反映させた計画と、行政との目標もすばらしい。	賛同のご意見として承り、計画の推進に取り組んでまいります。	B
14	1	目先の利益だけじゃなく30年先の将来を見据えた計画・利益を求めて欲しい。	医療政策など当院を取り巻く経営環境は短期間で大きく変化することや、本市の最上位計画である総合計画の計画期間（10年間）と合わせることとしたため、素案のとおりとしたいと考えております。	C
15	1	SDGｓを意識した計画策定は大変喜ばしい事。そのように働く側の健康・福祉をきちんと今までなされていなかったのであれば、具体的に組織のトップは、人員を増やす、職員は定時できちんと帰らせる、職員で過労、職場内の人間関係で心の病になった職員がいたのならば、（精神科にかかっている職員の把握と公表など）改善策を示し、全員で共通理解と、思いやりをもって理解に努めることがまず一番だと思う。	ご意見については、今後、働き方改革に向けた取組を進めていく上で、参考とさせていただきます。	D
16	1	地域に密着した鹿児島県の中核的医療機関として、鹿児島市の将来のまちづくりの指針である第六次鹿児島市総合計画と整合性を図ること、SDGｓの理念を反映させることは大事なことだと思います。でも、ゴールとしての「経済成長」は欲ばりすぎな気がします。	ご意見として承り、計画の推進に取り組んでまいります。	E
17	1	病院食を美味しく、栄養のあるものにして欲しい。とある病院で、野菜が足りず、美味しくない食事があった。	ご意見として承ります。	E
18	1	病院のジェンダー平等とは、どのような取り組みなのでしょうか。	第５章の基本方針５にある「男性職員の育児休業取得の促進」については、女性が男性と同様に社会参画するために必要な取組であり、SDGsの基本目標５「ジェンダー平等を実現しよう」の達成に資すると考えております。	E

番号	項目	市民からの意見等の概要	対応状況	対応区分
19	1	基本方針５に「ワークライフバランス」とあるのは「ワーク・ライフ・バランス」が正しいのでは。	ご意見として承ります。	E
20	2	素案P9のグラフ2表及びP10のグラフ2表に出所を記したり出典名を記載すると理解しやすい。	ご意見の趣旨を踏まえ、グラフの出所の注釈を追加します。	A
21	2	P9、P10の新生物など病気の区分が専門用語で分かりづらいので用語解説に掲載した方が良いのではないでしょうか。	ご意見の趣旨を踏まえ、横文字など、分かりにくいと考えられる言葉がないか、改めて精査したうえで用語解説へ説明を追加するなど、市民にとってわかりやすい計画となるよう努めてまいります。	A
22	2	市立病院における総合周産期母子医療センターとしての役割は非常に大きく、晩婚化や高齢出産にも対応できる医療ニーズを持ち合わせていると思われることから、少子化が進行しているものの、医療ニーズは高まっているような記載も追加してみてはどうか。	ご意見の趣旨を踏まえ、第２章の⑴－③「医療ニーズの動向」に、高齢出産の割合や低出生体重児出生割合が増加傾向にあり、周産期医療の需要が見込まれる旨を追加いたします。	A
23	2	「人口動態・医療ニーズ」「国の医療政策」「県構想」「医療圏の医療ニーズ動向」の記載がありますが、前計画時と大きく違うのは「新興感染症への対応」がウェイトを占めている点と考えます。このことを第２章にも記載すべきではないでしょうか。	ご意見の趣旨を踏まえ、第１、３、４章に記載している新興・再興感染症への対応について、第２章の⑴－③「医療ニーズの動向」にも追加いたします。	A
24	2	日本の人口動態と医療ニーズの動向は妥当な記述だと思います。	賛同のご意見として承り、計画の推進に取り組んでまいります。	B
25	2	国の医療政策中、地域包括ケアシステムの実現と人口減少社会を展望した医療提供体制の改革は喫緊の課題であり、特に医療従事者の働き方改革は率先して実現する必要があると思います。	第５章の基本方針５の基本目標にあるとおり、職員がやりがいと充実感の持てる職場環境づくりに努めるとともに、働き方改革への取り組みを進め、職員の負担軽減を進めてまいりたいと考えております。	B
26	2	素案のとおり、医療従事者の働き方改革は、病院経営に大きく影響する課題であり、職員の適切な労働時間管理や業務効率化を推進することが大事になってくると考える。	第５章の基本方針５の基本目標にあるとおり、職員がやりがいと充実感の持てる職場環境づくりに努めるとともに、働き方改革への取り組みを進め、職員の負担軽減を進めてまいりたいと考えております。	B
27	2	医師等の働き方改革と共に、そのための人員増にも努めてほしい。	第７章の⑵「収支見通し」において、この先10年間の人員増に伴う人件費を一定程度見込んでおりますが、医師等の働き方改革のために必要な人員については、毎年度、その状況に応じた適切な配置に努めてまいりたいと考えております。	B
28	2	6ページの少子高齢化で医療人材が不足するとのことですが、現在の救急医療は継続できるのでしょうか。	人口減少に伴い医療人材も減少していく中で、現在の救急医療体制を持続させるために、地域における医療連携の促進、院内におけるタスクシフト・タスクシェアリングの推進、人材の確保・育成など、各面から取組を進めていく必要があると考えております。	B
29	2	年齢別の人口の推移を見ると、２か年後位には減少して行くと見込まれ、医療の内容、職員についても変わって行くことが良く分かります。	賛同のご意見として承り、計画の推進に取り組んでまいります。	B

番号	項目	市民からの意見等の概要	対応状況	対応区分
30	2	これからさらに進む少子高齢化にともなう患者数の推計がなされていると思う。	賛同のご意見として承り、計画の推進に取り組んでまいります。	B
31	2	人口動向と病院の医療従事者の働き方改革の課題がある。業務効率化の推進を進めていただきたい。	ご意見については、第５章の基本方針５にあるとおり、働き方改革を実現するため、タスクシフト、タスクシェアリングの推進やICTの活用による職員の負担軽減など、業務効率化を図ってまいりたいと考えております。	B
32	2	人口動態の統計学的な把握、医療ニーズの変化…と、きめ細かなことを充分に未来にむけての計画性。さすが、なるほどと思いました。（主婦レベルです…）	賛同のご意見として承り、計画の推進に取り組んでまいります。	B
33	2	人の命や人生に関わる仕事をしている医師等が、常に過労の状況では将来の医療を担う人材育成の観点から心配になる。 持続可能な医療の提供体制づくりのため、国の時間外労働規制によらず、時間外労働の上限を引き下げるなど、自主的な規制を実施してほしい。	2024年度から設けられる医師の時間外労働規制に向け、職員の負担軽減を図る中で、職員の時間外勤務のあり方について的確に対応してまいりたいと考えております。ご意見については、今後、働き方改革に向けた取組を進めていく上で、参考とさせていただきます。	D
34	2	人口減少、少子高齢化が進行することにより、高齢者患者の増加、医療人材の不足が予想され、その対応が重要になってくると思います。人材を守るため勤務時間制限等の働き方改革も必要ですが、地域のかかりつけ医と大病院のデータ共有が図れたら医療の向上にもつながると思います。	ご意見にある地域のかかりつけ医とのデータ共有については、県を中心に地域全体で調査、研究及び検討を行っていくべきものと考えております。ご意見については、今後、地域の医療機関との連携を促進していく上で、参考とさせていただきます。	D
35	2	精神科の充実を図ることも大切だと思う。病気や入院で鬱になる人も多い。今後、心の病は（特にコロナで）増えていくことだと思う。（あまりこの文面や資料では触れられていないが）	ご意見として承り、今後、総合診療体制の充実を図っていく上で、参考とさせていただきます。	D
36	2	職員の負担にならないよう業務の見直し、効率化、改善を日々行って欲しいです。	ご意見については、今後、働き方改革に向けた取組を進めていく上で、参考とさせていただきます。	D
37	2	職員が意見を言いやすいよう工夫して欲しいです。	ご意見については、今後、職員がやりがいと充実感の持てる職場環境づくりに努める上で、参考とさせていただきます。	D
38	2	少子高齢化が医療に及ぼす影響はシュミレーションがなされてきたはずであるが、このコロナウイルス感染症により、どのような地域医療が重要となるのか見直さないと、新たな感染症への対応も視野に入れた将来に対応できていくのか気がかりである。	ご意見については、今後、地域の医療機関との連携を促進していく上で、参考とさせていただきます。	D
39	2	多くの病院が経営悪化の理由は経営者・事業管理者の多くは医師というスペシャリスト、公立病院などにおいては予算の自由度がほとんどない、人件費のコントロールが困難で人事評価制度が形骸化しているなど。	ご意見として承ります。	E
40	2	人口減少が見込まれる中で、鹿児島市内の病院が次々に新築移転しているが、その中でも県都の地域医療の中核的な存在の市立病院の果たす役割もますます増えてくると思われる。	ご意見として承り、計画の推進に取り組んでまいります。	E

番号	項目	市民からの意見等の概要	対応状況	対応区分
41	2	新たな機械も導入され、入院患者数も減少し、病院としての経営はどうなるのでしょうか。	今後も引き続き、安心安全な質の高い医療を提供していくためには、高度医療機器の導入及び更新を適切に行っていく必要があるため、人口減少に伴い患者数が減少していく将来においても、新たな診療報酬加算の取得による収益確保やコスト削減に努めるなど、健全経営に努めてまいりたいと考えております。	E
42	2	鹿児島に医師等が定住しやすい環境を作って人手不足解消。人手不足解消には、低所得者でも医療目指せる方法が必要。大学生だけでなく、学費が安い通信制高校・大学の活用、通信制大学から医療福祉系への編入等活用も大事。スタッフが確保できないと働き方改革はムリ。	ご意見として承ります。	E
43	3	素案P14の(4)に令和2年度におけるKPIの評価が記載されているが、平成28年度から令和元年度の全体評価の４年分も表記すべきだと思う。	ご意見の趣旨を踏まえ、前経営計画の推進年度の初年度となる平成29年度から令和元年度までのKPIの全体評価についても追加いたします。	A
44	3	「(2) 診療実績」における「7 救急患者数」の棒グラフだけが、濃い緑色で示されているが、何か理由があるのか。	お尋ねの件については特に理由はないため、他のグラフと色調を合わせ統一いたします。	A
45	3	【p13】ページ上部にある【平成25年度～令和2年度の総括】の、●２つ目ですが、「救急患者など新入院患者は39%増加しました」については、増えているのは患者の数なので、「救急患者数など新入院患者数は39%増加しました」と表現した方がいいと思います。	ご意見の趣旨を踏まえ、「病床」を「病床数」、「救急患者」を「救急患者数」、「新入院患者」を「新入院患者数」へ修正いたします。	A
46	3	【p14】KPIという言葉の説明が、「重要業績評価指標」とは書いてありますが、何の略称かなど、注釈や用語解説が必要だと思います。	ご意見の趣旨を踏まえ、横文字など、分かりにくいと考えられる言葉がないか、改めて精査したうえで用語解説へ説明を追加するなど、市民にとってわかりやすい計画となるよう努めてまいります。	A
47	3	グラフを使うことで、平成25年度から令和2年度は、診療実績や経営状況が右肩上がりで良くなったことがよくわかります。	賛同のご意見として承り、計画の推進に取り組んでまいります。	B
48	3	地域医療の担い手として多数の診療科と高度な病床を持って業務を行っていることに安心しますが、それゆえの費用が収益を上回っていることに少し心配もあります。	本計画については、今後も引き続き、収益確保やコスト削減に取り組むほか、再整備による増収効果も期待できることから、計画期間において黒字化を見込んでおります。	B
49	3	診療科の増など必要な医療体制の確保や健全な経営に取り組んでいると評価できる。	賛同のご意見として承り、計画の推進に取り組んでまいります。	B
50	3	概要の診療科・主な認定施設など・病床数の現状は妥当な配置と思います。	賛同のご意見として承り、計画の推進に取り組んでまいります。	B
51	3	診療実績及び経営の状況は、入院・外来患者数の微減とともに経常収支比率を注視していく必要があると思います。	ご意見のあった経常収支比率については、第５章の基本方針６におけるKPIに設定し、計画の進行管理に用いることとしております。	B

番号	項目	市民からの意見等の概要	対応状況	対応区分
52	3	ドクターカー運用拡充と臨機応変の感染症対策は評価できるものだと思います。	賛同のご意見として承り、計画の推進に取り組んでまいります。	B
53	3	平成25年度から令和2年度にかけて診療実績や経営状況の努力の成果が良くわかります。	賛同のご意見として承り、計画の推進に取り組んでまいります。	B
54	3	現在の病院の状態は、納得しております。	賛同のご意見として承り、計画の推進に取り組んでまいります。	B
55	3	これまでの経営計画の評価を踏まえ計画づくりを進めていただきたい。	ご意見については、第３章の(4)「前経営計画の評価」を踏まえ、今後の計画の推進に取り組んでまいります。	B
56	3	まず概要をみて確認したり、診療科が32科あることにおどろき、診療実績また経営の状況・評価と具体的に示してあり、興味深く見ました。	賛同のご意見として承り、計画の推進に取り組んでまいります。	B
57	3	「25年度～２年度の総括」部分（P13）で、入院患者の在院日数が短縮されたことが経営に与える影響がより分かりやすいように、上から２つの項目は、１つにまとめた方がよいのではと考えます。	ご意見については、取組とその効果について簡潔に総括することで、読みやすくわかりやすい文章になると考えることから、素案のとおりとしたいと考えております。	C
58	3	市立病院は、一般の患者は気軽にいけない病院なので、患者数に制限があり、黒字になりにくいのは仕方がないと思う。もし患者数を増やすことで黒字を目指すのであるならば、職員の数をもっと増やすべきである。また、ボランティアスタッフを募る、ミニコンサート、イベント等で収入を増やすなどの工夫が必要。	ご意見については、今後、具体的な事業の実施にあたり参考とさせていただきます。	D
59	3	地域の医療機関と連携し、必要な診療科の選定も行っていく必要があると思います。	ご意見については、総合病院として診療機能の充実を図っていく上で、参考とさせていただきます。	D
60	3	医学博士取得についても、実績を作っていただけるとありがたいです。	ご意見については、第８章の(1)「点検・評価」にある院内KPIを検討する上で参考とさせていただきます。	D
61	3	(4)前経営計画の評価において、薬剤部がC評価になっているが、具体的な取組方針等が示されていない。	ご意見については、第５章の基本方針６にあるとおり、健全経営に向けて取り組む収益の確保に含まれると考えておりますが、この点に関する今後の進行管理の必要性や、第８章の(1)「点検・評価」にある院内KPIを検討する上で、参考とさせていただきます。	D
62	3	新生児・小児医療については、市外の病院に転院することなく、親子みんなで鹿児島市で生活できるような、切れ目のない医療提供体制を整えてほしい。	当院は、県内唯一の総合周産期母子医療センターとして、リスクの高い妊婦や胎児・新生児に対する診療を行っており、小児心臓分野においても、県内で唯一、心臓手術を行う医療機関となっております。このように、今後も引き続き、市民の皆様へ質の高い医療を提供してまいりたいと考えております。	E

番号	項目	市民からの意見等の概要	対応状況	対応区分
63	3	コロナウイルスにより他の病気を持っている患者が十分な治りょうを受けられない。さらに病院も赤字になる。経営改善のためのインセンティブ（動機付け、報酬）はあるのか。	ご意見については、コロナ禍においても地域の医療機関と連携しながら適切な医療の提供を行えていると考えております。なお、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う経営への影響はございますが、病床確保のための補助金をはじめとする国及び県からの支援制度を活用しながら、健全経営に努めております。	E
64	3	「(3) 経営の状況」における「3 医業収益に対する材料費・給与費の割合」は何かしらの基準があるのか。	ご意見にある医業収益に対する材料費及び給与費の割合については、総務省が取りまとめている地方公営企業年鑑などの決算統計を用いて他の医療機関との比較を行い、当院の経営状況の評価に活用しております。	E
65	3	入院単価や外来単価は、上昇傾向にあるみたいですが、減少することはないのでしょうか。	診療単価については、診療報酬改定の影響等により、下がる可能性もあると考えております。	E
66	3	初診外来者数は減少にあり、紹介者については増加にある。コロナの影響もあり、入院・外来とも患者数減少。このことにより赤字も生じている。どこの病院も、このようなことになっていると思える。	ご意見として承ります。	E
67	3	様々な取組により、経営努力の結果がうかがえる。一方で、コロナ対応によるものや、材料費など収支を圧迫する要因も大きい。引き続き一層の努力を期待する他ないと感じる。	ご意見として承ります。	E
68	4	【p16】経営計画の一丁目一番地である基本方針１－１に挙げている救急医療部門については、課題は特に無いのでしょうか。	ご意見にある救急医療部門についての課題は、運営面の「働き方改革に応じた制度整備等」にあるとおり、「急性期病院として求められる医療の提供と働き方改革の両立」であると認識していることから、そのことが伝わりやすいよう、「急性期病院」の前に「24時間体制で救急医療を行う」を追加いたします。	A
69	4	素案P16の運営の中の患者サービスの向上をもっと重点項目としてもらいたい。特に診察待ち時間、各種検査の待ち時間が長いと思う患者が多いので改善してもらいたい。	ご意見については、基本方針２「患者や家族に寄り添い、安全で信頼される医療を提供します」に基づき患者満足度の向上に努めることとしており、そのための具体策として、診察待ち時間や各種検査の待ち時間の解消に向け、既に今年度から取組を始めているところですが、今後も引き続き改善を図ってまいりたいと考えております。	B
70	4	患者サービスの向上として、受付から精算までの時間の短縮には是非取り組んでほしいと思います。	ご意見については、基本方針２「患者や家族に寄り添い、安全で信頼される医療を提供します」に基づき患者満足度の向上に努めることとしており、そのための具体策として、診察待ち時間や各種検査の待ち時間の解消に向け、既に今年度から取組を始めているところですが、今後も引き続き改善を図ってまいりたいと考えております。	B
71	4	どの病院も、診察待ち時間や採血などの待ち時間が長くあるように思えます。見直しを考えていただきたい。	ご意見については、基本方針２「患者や家族に寄り添い、安全で信頼される医療を提供します」に基づき患者満足度の向上に努めることとしており、そのための具体策として、診察待ち時間や各種検査の待ち時間の解消に向け、既に今年度から取組を始めているところですが、今後も引き続き改善を図ってまいりたいと考えております。	B
72	4	新興の感染症に対応するため、感染症専門の病床確保は大切です。また、医療人材不足に備えて人材育成とともに人材確保も必要と思います。	当院は感染症病床６床を有しておりますが、より確実に院内感染を防止するため、この病床を増築棟へ移設して独立化させる再整備計画を、現在策定中です。また、人材確保についても人材育成とともに重要であると認識しており、第５章の基本方針４の基本目標を「高い専門性を備え、地域医療に貢献する質の高い医療人の確保・育成に努めます」としています。	B
73	4	各課題テーマ中、特に感染症病棟の独立化、働き方改革に応じた環境・制度整備が重要であると思います。	当院は感染症病床６床を有しておりますが、より確実に院内感染を防止するため、この病床を増築棟へ移設して独立化させる再整備計画を、現在策定中です。また、第５章の基本方針５の基本目標にあるとおり、職員がやりがいと充実感の持てる職場環境づくりに努めるとともに、働き方改革への取り組みを進め、職員の負担軽減を進めてまいりたいと考えております。	B

番号	項目	市民からの意見等の概要	対応状況	対応区分
74	4	細々として事案については、素人では分かりづらいので、まとめての感想を記します。市民は、近くのかかりつけで体の調子が不安になるとき、市立病院を紹介してもらいます。頼りになる病院である為に、いろんな面から再整備計画が出来上がっていると思いますので、早急に実現となります様にお願いします。	賛同のご意見として承り、計画の推進に取り組んでまいります。	B
75	4	テーマごとに課題が分析されていると思う。	賛同のご意見として承り、計画の推進に取り組んでまいります。	B
76	4	働き方改革についても、職場環境づくりに努めていただきたい。	第５章の基本方針５の基本目標にあるとおり、職員がやりがいと充実感の持てる職場環境づくりに努めてまいりたいと考えております。	B
77	4	特に運営面の課題が納得するところが大きい。急性期ＨＰとしての医療提供、患者サービスの向上と働き方改革は両輪だと思うので、しっかり取り組んでほしい。	賛同のご意見として承り、計画の推進に取り組んでまいります。	B
78	4	診療そして運営と、それぞれの課題を示してありました。運営では患者さんへの思い、また、人材育成ひいては良好な関係性を保つものと思います。	賛同のご意見として承り、計画の推進に取り組んでまいります。	B
79	4	他市の病院の状況として聞いた話であるが、新型コロナウイルス感染症が蔓延して以来、子供の入院付き添いのため、特定の一人の親（主に母親）が数か月にわたって、ほぼ子供の病室から出られず、食事もコンビニ弁当など栄養の偏ったものしか口にできないケースがあったと聞きました。 入院の子に付き添う親にも病院食の提供を行うなど、付き添いの人に対するケアも充実させてほしい。	ご意見については、患者や家族に寄り添った医療の提供に努める上で、参考とさせていただきます。	D
80	4	ゼネラリストの育成が必要。人事、労務、財務、経理、税務、庶務、診療報酬制度など詳しい人材が大事。	ご意見については、人材の確保・育成に努める上で、参考とさせていただきます。	D
81	4	公立病院ならではの働き方改革、どのようなサービス向上を行っているか、市民に公表しアピールして欲しいです。	ご意見については、今後、具体的な事業の実施にあたり参考とさせていただきます。	D
82	4	大学病院などの勤務医の待遇を良くして、効率化と例え話として、10人の医師で100人の患者を手術する体制を作る。	ご意見として承ります。	E
83	4	様々な医療ニーズへの対応が求められていると思う。	ご意見として承り、計画の推進に取り組んでまいります。	E
84	4	働き方改革を本気で行うならば、職員が過度な労働を強いられていないか、第３者委員会を設け、チェックを入れるべき。特に上司は外部からの指導やチェックが入らない限りは、パワハラ、セクハラ等に気づかないのが、一般の職場に共通する点、。よってそこを徹底する必要もある。	職員の労働時間については、院内の安全衛生委員会において実態把握と適正化に向けた提言を行っています。また、ハラスメントの相談体制として、院内に内部相談窓口を設置しているほか、鹿児島市としては、弁護士へ相談可能な外部相談窓口を設置しております。	E

番号	項目	市民からの意見等の概要	対応状況	対応区分
85	4	コスト削減は、必要だが適正な医療提供に努めてほしい。	ご意見として承り、計画の推進に取り組んでまいります。	E
86	5	素案P18の①に救命救急センター充実段階評価の取得とあるが、現在の評価も表示した方が理解できる。	ご意見の趣旨を踏まえ、用語解説の中に現在の当院の評価状況（S、A、B、Cの４段階のうちA評価）も追加いたします。	A
87	5	【18-22】KPIの数値で同じ指標なのに年度によっては小数点第一位まで書いてあるものと一の位までしか書いていないものが混在しています。「.0」なら「.0」まで記載した方がいいと思います。（手術室の時間外占有率は「.0」まで書いているので、これは良いと思います）	ご意見の趣旨を踏まえ、パーセント表示を行っているKPIの数値については、小数点第一位まで標記するよう統一いたします。	A
88	5	16ページの課題にある診察や検査の待ち時間の解消の取組が戦略に記載がないのですが、取り組まれないのでしょうか。	ご意見については、基本方針２「患者や家族に寄り添い、安全で信頼される医療を提供します」に基づき患者満足度の向上に努めることとしており、そのための具体策として、診察待ち時間や各種検査の待ち時間の解消に向け、既に今年度から取組を始めているところですが、今後も引き続き改善を図ってまいりたいと考えております。	B
89	5	救急医療、成育医療、高齢者医療と多様にわたる医療目標、さらに人材育成や職場環境、健全経営まで考えていくのは非常に大変なことですが、着実に進めていってほしいです。	賛同のご意見として承り、計画の推進に取り組んでまいります。	B
90	5	基本目標とそれに付随したKPIの達成が期待できる。	賛同のご意見として承り、計画の推進に取り組んでまいります。	B
91	5	計画体系の基本方針中、以下の３点に注目したい。 ア　職員の教育、研修及び研究を奨励し、医療水準の向上に努めること。 イ　ワークライフバランスに留意し、やりがいと充実感の持てる職場づくり努めること。 ウ　健全経営に努め、医療ニーズに応え、絶えず進化する病院を目指すこと。	賛同のご意見として承り、計画の推進に取り組んでまいります。	B
92	5	ワークバランス・・・・に対しては到達度チェックを行い、市民へ公表すべきだと思う、市立病院が先導して行わないと民間の病院はもっと改革が遅れるだろう。	本計画については、ワークライフバランスをはじめとする基本方針ごとにKPIを設定し、その達成状況については、鹿児島市病院事業経営計画策定推進委員会による点検、評価を実施した後、病院のホームページ等を通じ公表することとしております。	B
93	5	目標達成に努めてほしい。	賛同のご意見として承り、計画の推進に取り組んでまいります。	B
94	5	取り組んだ結果を公表して欲しいです。	第８章「計画の進行管理」にあるとおり、本計画については、毎年度、鹿児島市病院事業経営計画策定推進委員会において点検、評価を行い、その結果を病院のホームページ等を通して公表することとしております。	B
95	5	評価指標は大事であるが、指標ありきではなく、患者や家族に信頼される病院づくりを進めていただきたい。	ご意見については、基本方針２「患者や家族に寄り添い、安全で信頼される医療を提供します」に基づき事業の推進に努めてまいりたいと考えております。	B

番号	項目	市民からの意見等の概要	対応状況	対応区分
96	5	患者や家族に寄り添い、患者目線に立った医療を提供してもらいたい。	第５章の基本方針２の基本目標にあるとおり、患者目線に立った医療を提供してまいりたいと考えております。	B
97	5	職員の教育・研修・研究に努め、高い医療確保・人材育成に努めていただきたい。	第５章の基本方針４の基本目標にあるとおり、職員の教育、研修及び研究を奨励し、高い専門性を備え、地域医療に貢献する質の高い医療人の確保・育成に努めてまいりたいと考えております。	B
98	5	理念の安心安全な質の高い医療の提供…願ったり叶ったり…。	賛同のご意見として承り、計画の推進に取り組んでまいります。	B
99	5	チーム医療やタスクシフト、タスクシェアリングなど院内での医療従事者による連携が重要になると思われることから、基本方針４の主な戦略において、院内での職種連携を目的とした研修の充実も掲げてみてはどうか。	院内での職種連携を目的とした研修については、今後、タスクシフトやタスクシェアリングを推進する中で検討していくこととし、ご意見については、今後の取組の参考とさせていただきます。	D
100	5	「(2) 基本方針２」における「患者満足度」のKPIはR13年度において、入院・外来ともに90パーセント以上を示しているが、常に100パーセントを目指すべきKPIであると考える。	ご意見については、今後、計画の推進に取り組んでいく上で参考とさせていただきます。	D
101	5	職員がやる気を出すような取組みを行い、質向上を図って欲しいです。	ご意見については、今後、具体的な事業の実施にあたり参考とさせていただきます。	D
102	5	【p18-22】薬剤師やリハビリ技師などのコメディカルに関する目標やKPIは設定しないのでしょうか。	ご意見については、第８章の(1)「点検・評価」にある院内KPIを検討する上で参考とさせていただきます。	D
103	5	病気予防啓発の取組みにより患者を減らすことも考えて欲しいです。	ご意見として承り、計画の推進に取り組んでまいります。	E
104	5	不採算性の定量化を行い、その部分に対して補助を出してもらい、それ以外の部門は言い訳を出来ないようにする。また、昇給、ボーナスを業績とリンクさせて成長・改善意欲が向上し、医療の質が上がります。	ご意見として承ります。	E
105	5	「(5) 基本方針５」における「男性職員の育児休業取得率」のKPIはR13年度において、52.5パーセントを示しているが、かなりハードルが高いと考える。	ご意見として承ります。	E
106	5	ICTの活用を具体的に知りたいです。	ICTの具体的な活用方法については、今後、検討してまいりたいと考えております。	E

番号	項目	市民からの意見等の概要	対応状況	対応区分
107	5	基本方針１の②成育医療においてKPIに分娩件数が設定されているが、少子化が進む中でなぜR8は820人に増えるのか。	分娩件数については、今後の人口推計に基づき試算しておりますが、起点となる令和２年度の件数が、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響で、例年と比べ大きく減少していることから、２年度より８年度の方が多くなっております。	E
108	5	数値目標の根拠がみえないのでなんともいえないが、男性の育休取得は実現可能なのか。地域医療の連携強化の具体策がみえないが実現可能なのか。	ご意見については、KPIの進行管理を適切に行い、目標の達成率向上に向けて取り組んでまいりたいと考えております。	E
109	5	患者や家族に寄り添い安全で信頼される医療を提供。本人も家族も病になります。身も心も。ささいなことでも、元気が出たり眠れないほど気になり、大変な思いをしながら過ごすことです。どうぞ寄り添ってやさしくお願いします。	ご意見として承ります。	E
110	6	今後の人口減少を考えると医療関係者も少なくなるでしょうから、再編統合は仕方がないと思います。	賛同のご意見として承り、計画の推進に取り組んでまいります。	B
111	6	国が求める地域包括ケアシステム、少子高齢化の進行に伴う疾病構造の変化により求められる医療の専門性は求めれば上限はきりがありませんが、公立の一病院の収支におさまるものにしてほしいです。	本計画については、今後も引き続き、収益確保やコスト削減に取り組んでいくこととしているほか、再整備による増収効果が期待できることから、中長期的に黒字化が見込める計画としております。	B
112	6	見える化、明確化、ICT化を行って欲しい。	本計画については、外部委員を含めた鹿児島市病院事業経営計画策定推進委員会において点検、評価を行い、その結果についてはホームページ上で公表することとしております。また、当院の取組については、ホームページや病院だより等を通して広報を行っていることから、院外の皆様にもご覧いただけるものと考えております。 なお、ICTについては、第５章の基本方針５にあるとおり、その活用によって職員の負担軽減などを図ってまいりたいと考えております。	B
113	6	今後も公立病院としての役割を果たして欲しい。	賛同のご意見として承り、計画の推進に取り組んでまいります。	B
114	6	経営計画のなかで、新公立病院改革ガイドラインが要請している新公立病院改革プランの要素を盛り込む必要があると思います。	ご意見については、第６章「新公立病院改革ガイドラインを踏まえた方針」で、新公立病院改革ガイドラインの４つの視点ごとに当院の経営方針をまとめています。	B
115	6	頑張ってください。	賛同のご意見として承り、計画の推進に取り組んでまいります。	B
116	6	高度な専門性の高い医療の提供を引き続きお願いいたします。	賛同のご意見として承り、計画の推進に取り組んでまいります。	B
117	6	今後の人口減少を考えると医療関係者も少なくなり再編統合は時代の流れと思います。	賛同のご意見として承り、計画の推進に取り組んでまいります。	B

番号	項目	市民からの意見等の概要	対応状況	対応区分
118	6	国の方針もしっかり踏まえた計画をたて、地域医療の中心を務めていただきたい。	第６章において、国の「新公立病院改革ガイドライン」に基づき、地域医療構想を踏まえた当院の果たすべき役割を明示しております。	B
119	6	鹿児島大学病院とともに県下全域の高度医療を担う病院として、高度で専門性の高い医療を提供し、ドクターヘリやドクターカーを活用し、離島からの患者受け入れをして、役割を担っていただきたい。	第６章の(1)－①「当院の果たすべき役割」にあるとおり、鹿児島大学病院とともに県下全域の高度医療を担う病院として、高度で専門性の高い医療を提供するとともに、ドクターヘリやドクターカーを活用して他の保健医療圏や離島からの患者受け入れを行ってまいります。	B
120	6	新公立病院改革ガイドラインが改定され、従前のものと違う視点、方向性であった場合は本計画も改定するのか。	本計画については、計画開始から５年後となる令和８年度のほか、経営状況の変化等に対応する必要が生じた場合など、計画の見直しを行うこととしております。新公立病院改革ガイドラインの改定後の対応も同様に考えております。	B
121	6	市立ＨＰとして持続可能な機能を発揮していくためにも経営形態の検討は続ける必要があると思う。	他の経営形態については、今後も引き続き情報収集に努め、調査・分析してまいりたいと考えております。	B
122	6	素案P23の「新公立病院改革ガイドライン」の４つの視点を図示化した方がわかりやすいと思う。	「新公立病院改革ガイドライン」で示されている内容をわかりやすく伝えるため、４つの視点を図示しております。	B
123	6	P23「地域完結型の医療提供体制の一翼を・・・」ではなく、「紹介を受けた他の医療圏を含んだ地域完結型・・・」を希望したい。他の医療機関からドクターヘリ／カーで県下全域から患者を受け入れるとある。地域に帰した後はその地域で完結してもらうことが患者にとって幸せなことと思う。よって、地域完結（鹿児島医療圏のみ？）の表記は改めた方がいいのかなと。	地域完結型の医療提供体制とは、地域へお帰しした高齢者が、その住み慣れた地域において、医療、介護等のサービスを包括的に受けられる、いわゆる「地域包括ケアシステム」を表しているため、ご意見の趣旨に即しており、素案のとおりとしたいと考えております。	C
124	6	「(1) 地域医療構想を踏まえた役割の明確化」における「一般会計負担の考え方（繰出基準の概要）」について、「鹿児島市公営企業に対する補助金等交付要綱」において、一般会計からの繰出対象事業が示されているが、できるだけ繰出金に依存しない独立採算制の病院経営を目指すことも必要だと考える。	公立病院は、地方公営企業法に基づき運営され、独立採算を原則とすべきとされていますが、救急医療、周産期医療、感染症医療等の不採算医療における一定の経費については、一般会計等において負担するものとされています。	E
125	6	経営形態の見直しのメリット、デメリットは何があるのか	他の経営形態については、今後、調査・分析してまいりたいと考えております。	E
126	6	P25「再編統合の協議申し入れがあれば・・・」ではなく、市立病院が提供できる（したい）医療を提示し、他の医療機関が対応出来る医療を協議し再編統合の・・・を希望したい。 「他の医療機関から再編統合の申し入れがあった場合は・・・・」の表記は、巨大、好条件運営者の上から目線的で残念であると共にどの機関も「出来ない」を言えず耐え忍んでいるのではないでしょうか。 そこで、市立病院の提供できる質と範囲を提示し、その他の病院が役割機能分化として検討し、ネットワーク構成し、欠損部分、過剰重複部分をねじり出し、それを調整会議で調整し統廃合の道筋にすることを総務省は願っているのではないでしょうか。 よって、単なる統廃合をさせないために、市立病院が声かけを行うのが一番よい医療体制を目指せるのはないでしょうか。	ご意見として承ります。	E

番号	項目	市民からの意見等の概要	対応状況	対応区分
127	7	【p26】税込金額を記載するのであれば、将来的にも同じ10%とは限りませんので、10%と税率を記載するか、またはいつ時点の税率を使用しているのかを記載していた方がいいと思います。もしくは、税抜金額のみを使用するなどした方が将来見返した時のことを考えると良いと思います。	ご意見の趣旨を踏まえ、税率に関する記載を追加いたします。	A
128	7	再整備期間直後に収益がプラスに転じるのが少しわかりませんが、希望的な見通しでないことを願います。	再整備による増収見込みを含む収支見通しについては、計画どおり黒字となるよう、計画の適切な進行管理に努めてまいりたいと考えております。	B
129	7	再整備期間は収支がマイナスとなることもやむを得ないが、将来的には計画通りのプラス収支に転じるように努力してもらいたい。	再整備による増収見込みを含む収支見通しについては、計画どおり黒字となるよう、計画の適切な進行管理に努めてまいりたいと考えております。	B
130	7	経常収支・経常収支比率・年度末資金残高・起債残高・損益分岐点などを注視しながら経営改善を図っていく必要があります。	ご意見については、健全経営に努めるため、第５章の基本方針６において、経常収支比率、年度末資金残高や企業債年度末残高をKPIとし、計画の進行管理に用いることとしております。	B
131	7	よく考えられていると思います。	賛同のご意見として承り、計画の推進に取り組んでまいります。	B
132	7	適正な運営をお願いします。	賛同のご意見として承り、計画の推進に取り組んでまいります。	B
133	7	再整備後の9年度から黒字となる計画ですので、経営的な負担とならないのは良いと思います。	賛同のご意見として承り、計画の推進に取り組んでまいります。	B
134	7	再整備で費用が大幅にかかる一方、増収が見込める金額が記載されているなど、分かりやすい説明になっていると思います。	賛同のご意見として承り、計画の推進に取り組んでまいります。	B
135	7	増収見込みについては、無理のないよう、精査した計画を立てていただきたい。	再整備による増収見込みを含む収支見通しについては、計画どおり黒字となるよう、計画の適切な進行管理に努めてまいりたいと考えております。	B
136	7	感染症・ICU・手術室・MFICU・化学療法室等を新設して整備し、患者の命を守ってもらいたい。	ご意見については、当院が地域医療を担う県下の中核的医療機関として、将来にわたって高度・専門医療を提供するため、再整備を行うこととしております。	B
137	7	増収見込みは、増床により、かなりの増収になることおどろきました。	賛同のご意見として承り、計画の推進に取り組んでまいります。	B

番号	項目	市民からの意見等の概要	対応状況	対応区分
138	7	必要なところには資金を投じて欲しく、無駄なことには削減の努力を行って欲しいです。	ご意見については、今後、具体的な事業の実施にあたり参考とさせていただきます。	D
139	7	再整備後に黒字になっており、再整備する意義はあると思いますが、13年度以降もこの傾向が続くのでしょうか。	持続的に安心安全な質の高い医療を提供していくためには、経営の安定を持続させることが重要であることから、令和13年度以降においても、引き続き健全経営に努めてまいりたいと考えております。	E
140	7	政府は医療・教育にお金を使って欲しい。最新の医療機器の導入も。患者の負担をさらに少なくして欲しい。金銭面で。	ご意見として承ります。	E
141	7	コロナウイルスによる収益減に関して、御苦労されていると思う。	ご意見として承ります。	E
142	8	P28の中へPDCAサイクル図を表示し、重要項目を記載し、目標の業務改善を図るとよいと思う。	ご意見の趣旨を踏まえ、(1)点検・評価にPDCAサイクル図を追加いたします。	A
143	8	院内KPIを設定されるそうですが、公表とかされるのでしょうか。	院内KPIについては、経営計画とは別に、鹿児島市病院事業経営計画策定推進委員会において設定し、点検・評価を行う予定です。なお、その点検・評価の結果については、同委員会の開催結果とともにホームページ上で公表することとしております。	B
144	8	第三者による点検、評価、公表は大切だと思います。	第８章「計画の進行管理」にあるとおり、本計画については、毎年度、外部委員を含めた鹿児島市病院事業経営計画策定推進委員会において点検、評価を行うこととしており、その結果は、同委員会の開催結果とともにホームページ上で公表することとしております。	B
145	8	適切な進行管理を期待する。	第８章「計画の進行管理」にあるとおり、本計画については、毎年度、外部委員を含めた鹿児島市病院事業経営計画策定推進委員会において点検、評価を行うこととしており、その結果は、同委員会の開催結果とともにホームページ上で公表することとしております。	B
146	8	市民が誰でも、見れる方法でお願いします。	本計画の進捗及び達成状況等については、点検、評価を実施後、病院のホームページ等を通じ公表することとしております。	B
147	8	外部意見も取り入れる環境が整っていれば継続して欲しいです。	第８章「計画の進行管理」にあるとおり、本計画については、毎年度、鹿児島市病院事業経営計画策定推進委員会において点検、評価を行うこととしております。	B
148	8	時勢に合わせて、よりよく見直しできる体制をとっていただきたい。	本計画については、毎年度、鹿児島市病院事業経営計画策定推進委員会において点検、評価を行うこととしており、計画開始から５年後となる令和８年度のほか、経営状況の変化等に対応する必要が生じた場合など、計画の見直しを行うこととしております。	B

番号	項目	市民からの意見等の概要	対応状況	対応区分
149	8	鹿児島市病院事業経営計画策定推進委員会の点検・評価に基づき、随時見直しを行っていただきたい。	本計画については、毎年度、鹿児島市病院事業経営計画策定推進委員会において点検、評価を行うこととしており、計画開始から５年後となる令和８年度のほか、経営状況の変化等に対応する必要が生じた場合など、計画の見直しを行うこととしております。	B
150	8	PDCAサイクルを回すことと情報公開がなされることが重要とされるなか、随時状況についても公表されることを注視したい。委員会のメンバーは、外部委員等入っていることで適正に管理されるのではないか。。	第８章「計画の進行管理」にあるとおり、本計画については、毎年度、外部委員を含めた鹿児島市病院事業経営計画策定推進委員会において点検、評価を行うこととしており、その結果は、同委員会の開催結果とともにホームページ上で公表することとしております。	B
151	8	点検と評価については、委員会で、タイムリーに随時見直しをされ、よりよい方向に行くよう慎重に進めておられること。また、病院のホームページ等で公表されている。知ることのできる義務と権利につながると思います。	賛同のご意見として承り、計画の推進に取り組んでまいります。	B
152	8	計画が上手くいくには、できる方法を考える、自分の責任だと考える、他者や社会のために仕事をする経営者が良いです。	ご意見として承ります。	E
153	8	患者、職員、自身のために資金は未来への投資に回す。	ご意見として承ります。	E
154	8	鹿児島市第六次総合計画と同一計画期間であることから、進行管理については注意して進める必要があると思います。	ご意見として承り、計画の推進に取り組んでまいります。	E
155	8	点検・管理は事務職員に任せると負担が増えるので、外部機関に入ってもらい、公正におこなってもらったほうがよいと思う。	ご意見として承ります。	E
156	8	他県の公立病院での意見交換の内容など公表していただけるとよろしいかと思います。	ご意見として承ります。	E
157	9	ワークライフバランスやタスクシフト、タスクシェア、インシデント、アクシデント、KPIなど、横文字が多くわかりにくいので、用語解説に記載してもらいたい。	ご意見の趣旨を踏まえ、横文字など、分かりにくいと考えられる言葉がないか、改めて精査したうえで用語解説へ説明を追加するなど、市民にとってわかりやすい計画となるよう努めてまいります。	A
158	9	基本方針1～6のそれぞれのタイトルが目次にもあると見やすいと思います。「基本方針１　救急医療、成育医療及びがん診療を柱に、高度で専門的な医療を提供します・・・・p18」のようなイメージです。	ご意見のとおり、目次に各基本方針の内容を追加いたします。	A
159	9	必ずしもすべての人がカラーで見るわけではないと思いますので、再整備計画のように、グラフ等は白黒印刷でも判別しやすいデザイン（パターン塗りなど）にした方がいいと思います。	ご意見については、白黒印刷で判別しづらい箇所がないか改めて精査したうえで、グラフのデザインを改めるなど、市民にとってわかりやすい計画となるよう努めてまいります。	A

番号	項目	市民からの意見等の概要	対応状況	対応区分
160	9	用語解説が最後の方のページに記載されていますが、再整備計画のように、用語解説している言葉が本文中で登場した際に※等があるといいと思います。	ご意見については、本文中で用語解説をしている言葉が一目でわかるよう、記号または番号を追加いたします。	A
161	9	鹿児島市立病院の鹿児島保健医療圏の中核的医療機関としての役割は非常に重要なので、経営破綻するということはあり得ないと思いますが、健全財政が最重要だと思います。今回の計画案の中に再整備が盛り込まれていますが、収支見通しで、再整備後は経常損益・純損益も増加していることから、経営的に良い方向に向かうと思われるので、再整備の必要性も含め、良い計画だと思います。	賛同のご意見として承り、計画の推進に取り組んでまいります。	B
162	9	病院の診療も向上し、患者サービスも収支も良くなるよう頑張ってください。	賛同のご意見として承り、計画の推進に取り組んでまいります。	B
163	9	概ね賛同できる内容だと思われる。	賛同のご意見として承り、計画の推進に取り組んでまいります。	B
164	9	経営計画の素案としては、鹿児島市立病院を取り巻く医療環境の動向及び同病院が目指す将来像と実現に向けた取り組みが明確に示されております。	賛同のご意見として承り、計画の推進に取り組んでまいります。	B
165	9	今回の「第２期鹿児島市病院事業経営計画」は全体的によくまとまっていると思う。今後とも市立病院が安定した経営を維持するとともに、経営環境の変化等にも的確に対応するべく、頑張ってもらいたい。	賛同のご意見として承り、計画の推進に取り組んでまいります。	B
166	9	特に問題無いと思います。	賛同のご意見として承り、計画の推進に取り組んでまいります。	B
167	9	移転する前と比較して、利用しやすくなったと思います。 今後さらに、安心して受診できるようにしていただきたいです。	賛同のご意見として承り、計画の推進に取り組んでまいります。	B
168	9	感染症が流行したときや災害が起こったときも、これまで以上に対応してもらえるよう期待しています。	今後も引き続き、第２種感染症指定医療機関及び基幹災害拠点病院としての役割を果たしてまいります。	B
169	9	計画が細かにかかれており、今後の進捗に期待が持てます。	賛同のご意見として承り、計画の推進に取り組んでまいります。	B
170	9	感染症や人口動向も考慮されており、計画変更など柔軟な対応が出来ればよいと思います。	本計画については、計画開始から５年後となる令和８年度のほか、経営状況の変化等に対応する必要が生じた場合など、計画の見直しを行うこととしております。	B

番号	項目	市民からの意見等の概要	対応状況	対応区分
171	9	経営計画に掲げた取組にしっかり取り組んで、経営が黒字化することを期待します。	賛同のご意見として承り、計画の推進に取り組んでまいります。	B
172	9	立地的、人員的に恵まれ、県下一円から高度医療対象患者を受け入れる事ができている中心的公的医療機関である。そうであるのならば、自己の高度医療の役割だけで終わり、後はよろしくではなく、他の医療機関（他医療圏含む）、公立・公的医療機関の機能を補完（補助）するとのスタンスを描いていただきたい。 ※地方では、ギブアップを言えず耐え忍んでいる機関は多い。その耐え忍ぶ医療機関の再編成を眺めるのではなく、手を差し伸べ充実させる中心公立機関となるデザインを希望したい。	第６章の⑴「地域医療構想を踏まえた役割の明確化」にあるとおり、当院は県下全域の高度医療を担う病院として、高度で専門性の高い医療を提供することとしております。	B
173	9	前計画の評価、新型コロナウイルス感染症対応、時代の趨勢に合わせて、臨機応変に見直しもできるように計画していただきたい。	本計画については、毎年度、鹿児島市病院事業経営計画策定推進委員会において点検、評価を行うこととしており、計画開始から５年後となる令和８年度のほか、経営状況の変化等に対応する必要が生じた場合など、計画の見直しを行うこととしております。	B
174	9	働き方改革を是非お願いしたい。 ①職員の人員増加 ②残業を無くす ③パワハラ、セクハラをなくす ④職員のメンタル、健康チェックの徹底と、その公開（休職中の職員の数とその原因の公開） ⑤職員がくつろげる休憩室の確保 病院改革とそれを行う職員が負担にならないような、バランスを考えた、無理のない範囲での改革を是非お願いしたい。職員の負担が増え、過労でつぶされてしまうような病院改革では全く意味がないと思う。病院こそ、患者も、そこで働く職員すべてが、心と体が健全な場所であってほしいと思う。期待しています。	ご意見については、今後、働き方改革に向けた取組を進めていく上で、参考とさせていただきます。	D
175	9	病院そのものの変革も必要と思いますが、将来の患者数の減少が予想される中で、現在鴨池にある夜間急病センターを併設していただけたらと思います。 地域の重要な基幹病院でもあり、医療スタッフの充実は必須です。そのためにはたくさんの研修医が集まること、研修医にとっていろいろな患者さんを診ることができ、教育効果も上がる魅力的な施設となることは重要と考えます。福岡や名古屋その他の都市部の病院は夜間急病センターを併設しているところが結構あります。言葉を変えると、夜間の患者さんをどう取り込むかが重要なのです。 夜間の患者さんを診ることは経営上もプラスですし、受診する患者さんにとっても重大な疾病がある場合すぐに入院でき、素早く処置できるわけですから、一刻を争うような場合は患者さんにとっても大きな利点だと思います。せっかく増築して広げるのですから、病院だけに視点を置かずに、広く市民のための整備となることを切に願います。	ご意見として承ります。なお、当院は、救命救急センターとして県全域から重篤患者を受け入れるなど、高度な救急医療を提供する役割を担っており、今後も引き続き、夜間急病センターをはじめとする地域の医療機関と連携を図りながら対応してまいります。	E
176	9	コロナ禍の中、医療従事者の方は、非常に激務で人命を預かる大変な仕事を担っていらっしゃると思います。そのため、職員の方の、健康管理等に十分配慮していただき、医療人材の減少や不足に陥らないようにしていただきたいと思います。	ご意見として承り、計画の推進に取り組んでまいります。	E
177	9	相手から何かを引き出すコーチングや、学習のピラミッドがあります。本当に重要なことを教える方が18倍の効果、時間効率化があります。	ご意見として承ります。	E

番号	項目	市民からの意見等の概要	対応状況	対応区分
178	9	経営層との対立をなくすためにはどうしたら良いのか。依頼、提案、相談、お願いに徹することでしょうか。	ご意見として承ります。	E
179	9	地域包括の聞こえはいいですが、実像は次の場所に移しているだけの受け皿に過ぎない気がします。最終的にその対象者が地域に満足に長く住み続けられていけるかのトータルまでの役割は誰が管理していくのかがあいまいです。結局ケアマネの責任（手腕）なのか、しかし地域包括に入院しても全く患者さんの様子を聞いてこないケアマネの方が多いです。そうすれば地域包括の病棟スタッフが最後のしりぬぐいをするのか。現場的には地域包括病棟で入院して自宅への希望がなければ施設に送ればいいだろうぐらいの感覚の方が多いです。それは施設というものがあるので家族も経済的に見合えばそれに頼れば安心してしまうという現状もあります。急性期は入院期間も短いので次に送り込めが済むし、最後までかまう時間もない気がします。まじめにすると地域包括を担当しているリハビリ職員の業務は増えます。なので地域包括の名前ばかりで満足にいくシステムはリアルには出来上がっていないと思います。そこはやる気のある方がシステムの責任をもてばまだ伸びしろはあります。鹿児島モデルを作り全国に紹介できると思います。もちろん時間はかかりますが僕がしてもいいですよ。	ご意見として承ります。	E
180	9	院内ワーキンググループの意見を聞き入れてほしいです。	ご意見として承り、計画の推進に取り組んでまいります。	E
181	9	新しい建物、新しい設備、優秀なスタッフの方々、改善を重ね、どうぞチームワークで私達の命を守って下さい。	ご意見として承ります。	E